



TAIYO 零戦52型専用

## 引込み脚コントローラ (FC-TYRGA-03) 取扱説明書

本製品は大陽工業(株)製の**零戦52型**の引込み脚を標準のラジコン用サーボ信号で制御するためのコントローラーです。

BEC 容量の小さい ESC (スピードコントローラ) でも使用可能とするために、引き込み脚の動作スピードを遅くして消費電流を低く抑えています。(動作スピード約 1 秒)

【 FC-TYRGA-03 型は単独モード (5CH) で使用した場合のサーボ信号読み取り方式を改良しました。これはノイズによる誤動作への対応です。 】



### 引込み脚接続コネクタ

主翼の引込み脚コネクタへ接続します。

コネクタには極性はありません。逆向きに挿すことで動作方向が逆転します。

引込み脚の動き出しが安定しない場合は逆向きに挿してみてください。

### サーボ接続端子

割込みモードで動作させる場合にサーボを接続します。上下に 2 段 ( 2 個分 ) ありますので、エルロン用に 2 サーボで使用可能です。

接続するときは向きを間違えないように注意してください。本体のラベルの白色が信号線です。( JR タイプのコネクターの場合はオレンジ色が信号線です。 )

使用しない端子はショートしないようにテープ等でカバーしてください。

動作をさせる方法は 2 通りあります。使用する状況に合わせて決定してください。

( 引込み脚コントローラは接続された CH により動作が変わります。 )

## 1. 割込みモード

4CH の受信機を使用する場合等、チャンネル数に余裕がない場合でも使用可能としています。

次ページの使用例はエルロン用サーボ ( 1CH ) との間に引き込み脚コントローラを配置した場合の例です。

引き込み脚を出し入れするためには、送信機のエルロン用スティックを左右に数回早いスピードで動かします。

この動作を感知して、引き込み脚は交互に出し入れを行います。

( 操作には多少の慣れが必要ですので、地上で十分に練習してください。慣れてしまえば快適です。 )

## 2. 単独モード

5CH 以上の受信機の場合は 5CH へ引込み脚コントローラを接続します。送信機の 5CH のスイッチで動作可能となります。

動作方向はスイッチの位置により固定されます。動作する方向を逆向きにしたい場合は ” 引込み脚接続コネクタ ” を逆挿しするか、送信機のリバース機能を使用してください。

( 送信機の設定については、送信機のマニュアルを参照してください。 )

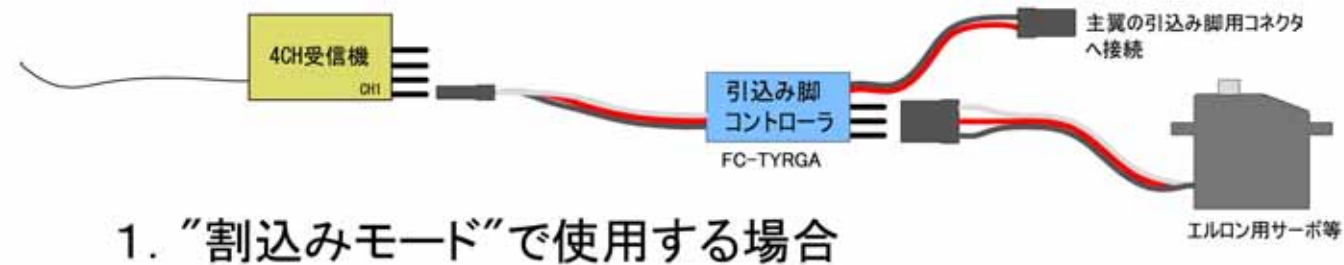


左はエルロンスティックを上から見た場合です。

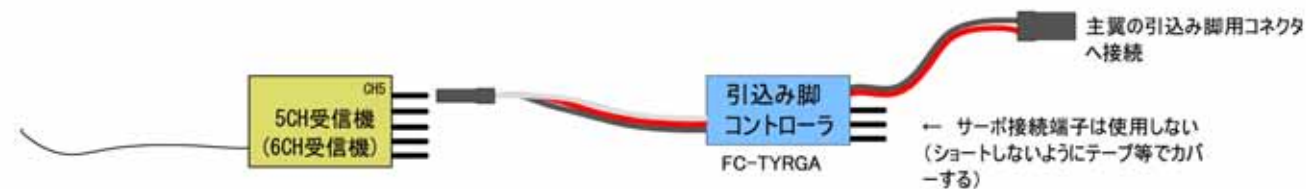
この位の角度で左右に動かします。

0.5 秒以内に 3 回以上センターを横切ると、引込み脚が動作します。

### 3. 使用例



#### 1. “割込みモード”で使用する場合



#### 2. “単独モード”で使用する場合

### 4. 注意事項等

- 主翼内の引込み脚のリンケージ（ロッド）がスムーズに動かないと、出し入れの動作が途中で止まってしまうことがあります。干渉物が無いように注意してください。
- 引脚サーボの固体差により、サーボギアの調整が必要になる場合があります。下記アドレスに作業内容を掲載していますのでご参照ください。  
[http://www.flyingcattokyo.sakura.ne.jp/zz\\_ProductInfo/FC-TaiyoGRA.htm](http://www.flyingcattokyo.sakura.ne.jp/zz_ProductInfo/FC-TaiyoGRA.htm)
- 本製品は TAIYO 機の改造パーツです。本体（零戦 5 2 型）の引込み部分の仕様が変更された場合は動作の保証はありません。

### 5. 修理アフターサービスについて

正常な御使用以外の場合（操作ミス墜落、使用上の誤り等に起因するもの）は有償修理となります。損傷の程度によっては修理不能となる場合もあります。修理を依頼される時は使用状況をできるだけ詳しくご記入頂き、直接当方までお送りください。質問等については E メールでのみ対応いたします。

（宛先）186-0011 東京都国立市谷保 615-9 フライイングキャット Tel.042-571-6358 （E メールアドレス）web@flyingcattokyo.sakura.ne.jp